

価値創造を実現する事業戦略

樹脂加工製品事業

事業概要

自然災害リスク、インフラ老朽化、超高齢社会、地球温暖化などの社会課題を解決するための高付加価値製品を提供しています。

● 環境インフラシステム事業

洪水被害や大規模地震などのリスクや老朽化したインフラの長寿命化などの社会課題に対して有効な対策製品およびシステムを提供。

● ライフサポート事業

福祉用具のリーディングメーカーとして「安寿」ブランドで排泄・入浴・移動歩行関連を中心とした福祉用具を提供。新たに高齢犬向けの製品を提供。

● エコマテリアル事業

リサイクル性に優れた熱可塑性エラストマー材料を自動車・電気電子部品・医療など様々な分野に提供。



執行役員
アロン化成株式会社
代表取締役社長
松田 明彦



樹脂加工製品事業は、当社グループにおいて川下領域を担う事業です。特徴ある素材開発とプラスチック加工技術を武器に、環境インフラや生活サポートの分野において、高付加価値製品の展開、新事業の創出による事業拡大を目指します。社会課題に直結したビジネスユニットで成長領域に向けて新たなソリューションを提案していきます。

2025年度 レビュー

● 環境インフラシステム事業

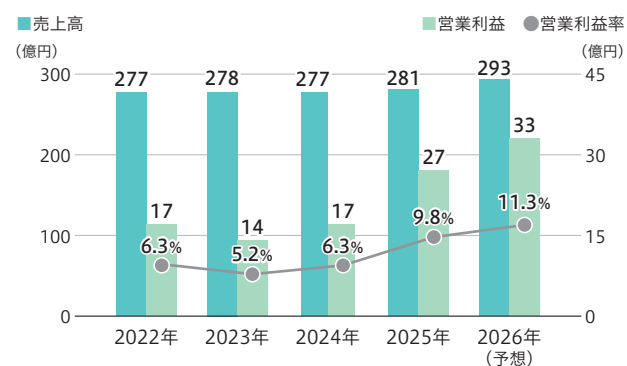
インフラ老朽化分野の展開に注力し、販売が拡大しました。また、下水道管路老朽化の課題解決に貢献できるソリューションテーマ「取付管用マッピングカメラシステム」の開発に目途がつきました。軽量かつ簡単に折りたたためてお手入れしやすい、新しいシャワーベンチ「A-S」シリーズを発売しました。

● ライフサポート事業

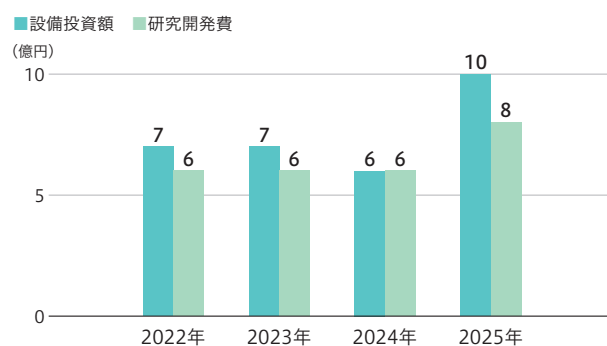
● エコマテリアル事業

エラストマー材料について、自動車分野の展開に注力し、販売が拡大しました。また、自動車分野における発泡緩衝材の手貼り作業の省力化に貢献する、発泡エラストマー塗布工法の提案を開始しました。

本セグメントの売上高・営業利益推移



設備投資額・研究開発費



競争優位性・課題・成長の機会

	環境インフラシステム事業	ライフサポート事業	エコマテリアル事業
競争優位性	長年のインフラ老朽化製品の開発で培った下水道補修の知識・ノウハウ	超高齢社会の介護需要をキャッチアップする「安寿」のブランド力と開発力	顧客の要求に細かく対応できる配合技術、アジア市場に対応できるタイでの生産販売体制
課題	システムを含めたソリューション提案	高付加価値製品の開発加速	エコ素材全般を対象とした製品群への拡張
成長の機会	国や自治体为主导する国土強靱化計画に基づくインフラ分野の需要拡大	超高齢社会における介護需要の拡大	カーボンニュートラル社会の実現に貢献するリサイクル材料の需要拡大

中長期的な成長戦略

環境インフラシステム事業

下水道管路老朽化の社会課題に対して、課題解決に貢献する対策製品およびシステムの開発に注力します。システムを含めたソリューション提案に向けた製品開発を強力に推進し、市場への投入を早期に実現します。

ライフサポート事業

要介護者の自立を支援するロボットやAIを活用したシステムなどの開発に注力し、介護労働人口不足の社会課題の解決に貢献するソリューションを提案していきます。また、高齢犬向け製品を展開する事業「OneAid」を拡大します。

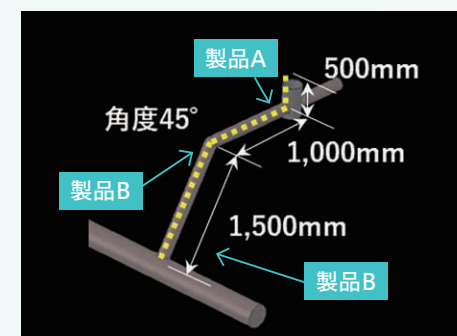
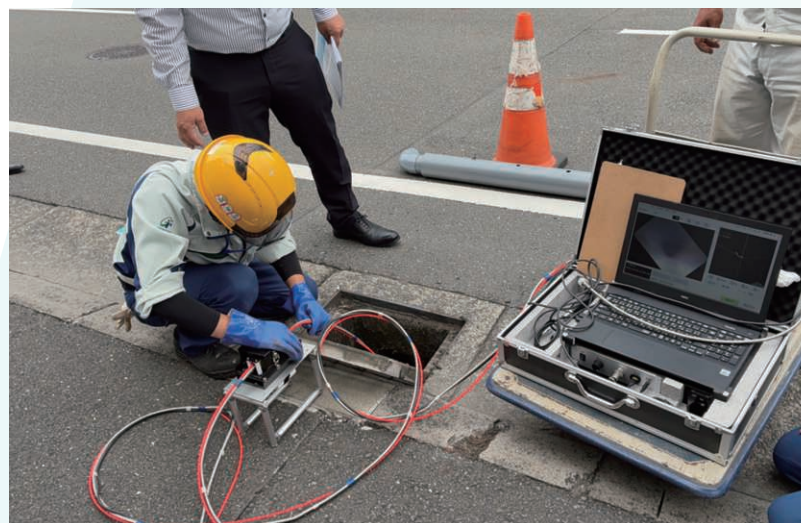
エコマテリアル事業

エラストマー材料については、2025年から提案を開始した発泡エラストマー塗布工法を早期に実績化し、自動車分野を拡大していきます。また、材料の販売を中心とした事業から工法や成形品の提案も行う事業へと事業領域を拡大していきます。

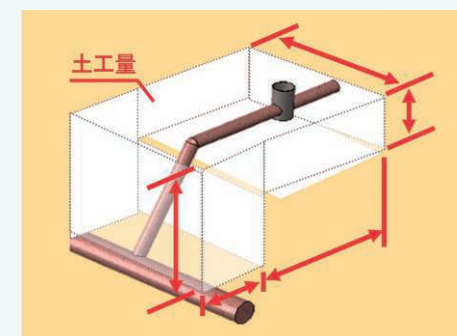
FOCUS TOPICS

「取付管用マッピングカメラシステム」の開発

「配管経路の図面化」「補修製品の自動抽出」「掘削土量の自動試算」などの機能を有する、自治体における取付管の改築計画の策定を支援するカメラシステムを開発しました。一部の自治体と共同でフィールドテストを進めており、早期の発売を目指しています。補修製品の拡販を図るとともに、調査診断ビジネスに進出し事業拡大を目指します。



「配管経路の図面化」「補修製品の自動抽出」



「掘削土量の自動試算」